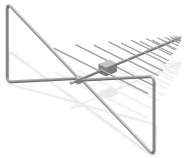
30 MHz–3 GHz 対数周期ダイポールアレイアンテナ

LCLPDA-30-3000-5のモデル行と電気周波数表は30–3000 MHzを規定します。対数周期ダイポールアレイは直線偏波で、利得≥5 dBiです。VSWRは資料の代表≤2.0という限定を保持します。最大入力50 Wは連続またはパルス動作条件を定義しません。



RF端子は50 ΩのNメスです。長さ × 幅 × 高さの記載外形≤1000 × 1490 × 620 mm、質量≤3.6 kg。原外形図は2 GHz資料と共通の技術参考です。ビーム幅、前後比、環境定格、EMC適格性評価の完了は未規定です。

電気仕様

項目	値	単位
周波数範囲	30–3000	MHz
VSWR [1]	≤2.0	-
アンテナ利得	≥5	dBi
偏波	直線偏波	-
最大入力電力 [2]	50	W

[1] 資料は代表VSWR ≤2.0と記載。 保証最大値ではありません。 代表: 2.

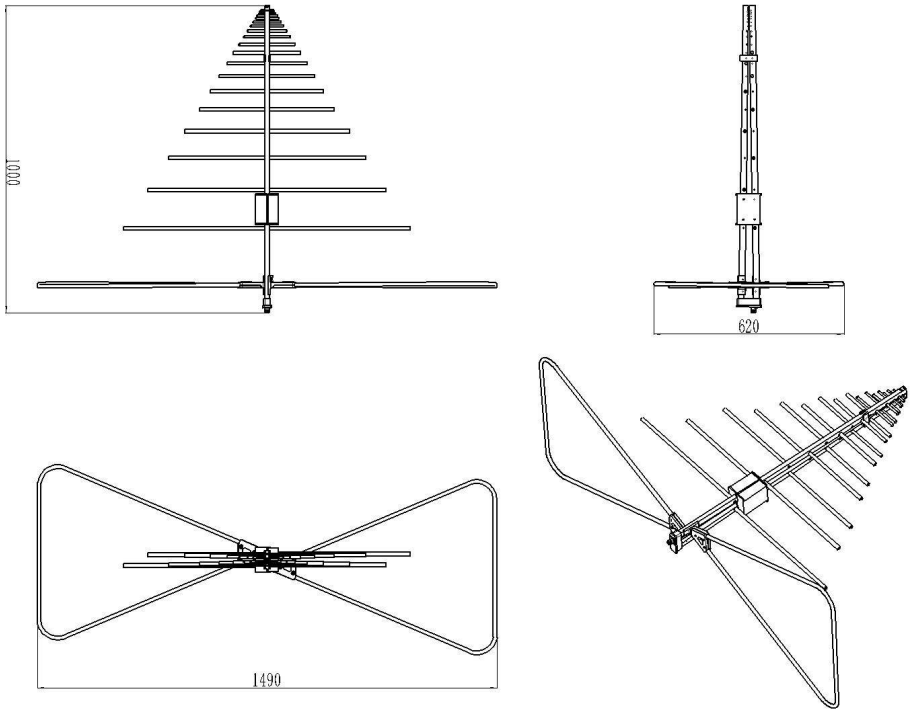
[2] 最大入力電力は記載されていますが、CW/パルス動作条件や電力適格性試験の完了は未規定です。 最大: 50 W.

インターフェースと端子

インターフェース	仕様	単位
RFコネクタ	Nメス	-
インピーダンス	50	Ω

機械仕様

項目	値	単位
寸法（長さ × 幅 × 高さ）	≤1000 × 1490 × 620	mm
質量	≤3.6	kg



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。